

一学校教育目標一

よく学び 心豊かで

たくましい上間っ子

(1) よく考え進んで学ぶ子

(2) 明るく思いやりのある子

(3) ねばり強くたくましい子

学校便り

第31号

R6年1月18日(木)

那覇市立

上間小学校

発行責任者

校長 宮里 寧

TEL 917-3327

上間っ子

赤い羽共同募金贈呈式

～上間っ子の相手を思う気持ちが届きますように～



1月18日(木)に、社会福祉協議会副会長「長嶺美佐子」と職員「金城香」さんがお見えになり、赤い羽募金の贈呈式がありました。この取り組みは、児童会が中心になって活動してきました。

募金活動は、全児童に呼びかけ昨年(きん)の12月1日(きん)から12月22日(きん)の3週間、行われました。

その間、児童会役員(あいた)の皆さんは、玄関前(げんかんでん)や校内(がういん)で朝早くから呼びかけたり、または、お昼(ひる)の放送(ほうそう)で上間っ子(うえま)全員(ぜんいん)に呼びかけていました。児童会役員(じどうかいやくいん)のみなさん、ありがとうございました。

1年生(いちねんせい)は初めて(はじめて)なので、次のような説明(せつめい)をしました。「ふだん(ふだん)、上間っ子(うえま)は、お友達(とも)たちが困(こま)っている時(とき)、思いやり(おもいやり)をもって親切(しんせつ)にしていますね。」「募金活動(ぼきんかつどう)は、名前(なまえ)も知らない、会(あ)ったこともない知らない人(ひと)が困(こま)っていて、その人(ひと)のことを思って、親切(しんせつ)にする活動(かつどう)です。」

上間っ子(うえま)は、募金(ぼきん)をする時(とき)に、どんなこと(か)を考えた(かんが)のでしょうか。きっとこの先(さき)には困(こま)っている人(ひと)がいて、役に立(た)ちたいという思い(おも)が強(つよ)くあった(あ)ったのではない(ひた)いでしょうか。

その結果(けっか)、45、898円(えん)の募金(ぼきん)が集(あつ)まり、赤い羽共同募金会(あかいはねきょうどうぼきんかい)へ手渡(てわた)されました。上間っ子一人(ひとり)ひとりの「相手(あいて)を思う温(おも)かい気持ち(かみち)」を込(こ)めた募金(ぼきん)でより多(おほ)くの困(こま)っている人(ひと)や助(たす)けを必要(ひつよう)としている方々(かたがた)に届(とど)いて、少(すこ)しでも温(あたた)かい生活(せいかつ)が迎(むか)えれると幸(さいわ)いです。

これから、誰(だれ)に対(たい)しても思いやり(おも)の心(こころ)をもち、相手(あいて)の立場(たちば)に立(た)って親切(しんせつ)にすることができ(た)る上間っ子(うえま)に育(そだ)ってほしい(おも)います。

この式(しき)では、あわせて「第2回(だいにかい)赤い羽募金箱(あかいはねぼきんばこ)コンテスト」の表彰(ひょうしょう)も行(おこな)われました。3年生(さんねんせい)の金城(きんじょう) 彪太郎(こたろう)さん(さん)が作品(さくひん)を出(しゅつ)品(ひん)して、佳作(かさく)を受(じゆ)賞(しょう)しました。おめでた(う)うござ(ご)います。